コミュニオン秋の遠足

~旧古河庭園の秋バラと六義園~



【詳細】

日時:2019年10月14日(月・祝)雨天決行(14:00解散予定)

集合: 旧古河庭園前 10:30

行先 : 旧古河庭園と六義園

(2ヵ所の移動は徒歩20分程。歩くのが苦手な方はタクシーがすぐに拾えます)

持ち物 : お弁当

参加費: 当日払い(お釣りのないようにお持ちください)

コミュニオン会員 500 円 + 入園料 400 円 (65 歳以上 200 円)

一般 1000 円 + 入園料 400 円 (65 歳以上 200 円)

※入園料は「園結びチケット」(旧古川庭園・六義園共通入場券)になります

申込: コミュニオン事務局へ メール・FAX・はがきで(電話不可)

※メールアドレス、携帯番号をご記入ください

締切 : 10/11 (金) 正午

※当日の連絡先は、お申し込みの方に連絡します。

旧古河庭園と六義園をご存知でしょうか?

行かれたことはなくても名前を一度は聞かれたことがあるかもしれません。駒込駅から本郷通りを左右にそれぞれ約 10 分の位置に二つの庭園はあり、「園結びチケット」も販売されています。この二つの庭園を皆様方とご一緒できたらと願っています。

旧古河庭園は古河財閥の邸宅として、1919年に現在の形(洋館、洋風庭園、日本庭園)に整えられました。洋館と洋風庭園の設計者は明治から大正にかけて鹿鳴館、ニコライ堂などを手がけた英国人建築家のジョサイア・コンドルで、日本庭園の作庭者は京都の庭師・植治こと小川治兵衛です。テラス式に植えられたバラは、色とりどりの大輪の花を咲かせます。

六義園は五代将軍徳川綱吉の側用人・柳沢吉保が1702年に築園した「回遊式築山泉水」の大名庭園です。 和歌の庭として有名で、至福瞑想セミナーが開催された和歌の浦を模したものです。サザンカやムラサ キシキブが見事な花を咲かせます。庭園を囲む木立を歩くと森林浴さながらの趣です。

天高く馬肥ゆる秋、お弁当を持って出かけませんか。 皆様とのご縁も結べますよう、ご参加をお待ちしています。

【交通案内】

☆JR 京浜東北線「上中里」下車徒歩7分 ☆東京メトロ南北線「西ヶ原(出口1)」下車徒歩7分 ☆JR 山手線「駒込(北口)」下車徒歩12分

